

令和4年度
愛南町立長月小学校
年度末学校評価書



令和5年1月

目 次

- 1 年度末自己評価書
- 2 児童用アンケート結果
- 3 保護者用アンケート結果
- 4 地域住民用アンケート結果
- 5 教職員自己評価結果

令和4年度末 自己評価書

令和4年 1月 愛南町立長月小学校

【評価基準】 A:目標を達成 B:8割以上達成 C:6割以上達成 D:6割未満の達成

4:あてはまる 2:どちらかといえばあてはまらない
3:おおむねあてはまる 1:あてはまらない

項目	評価指標及び目標値(期待される姿) ※肯定割合80%以上	評定	学校による ◇考察 ◆改善策	評価資料	評価資料1(アンケート)							
					4	3	2	1	計	肯定	肯定割合	
1 安全・安心で充実した教育活動を実践するために、何が必要かを考える。	1 特色ある学校作り 家庭・地域との連携を密にし、児童や地域の実態及び教職員の創意を生かした「次世代を生き抜く力」を育む教育に努めているか。 (目標値)アンケート90%	A	◇全体的により評価であった。特に、体験活動や地域との関わりに関する項目がよかった。コロナ禍でも、できることを工夫しながら積極的に地域と関わって来た成果だと感じる。しかし地域アンケートの「学校の様子がよく分かる」という項目で、2の評価があった。 ◆学校行事や各学年の活動を教職員で分担しながら掲載してきたが、少し間隔が空くこともあった。ホームページは更新の頻度を上げるよう全教職員で努めていく。	保護者アンケート⑧	13	2	0	0	15	15	100%	99%
				保護者アンケート⑬	4	11	0	0	15	15	100%	
				保護者アンケート⑮	9	6	0	0	15	15	100%	
				地域アンケート⑤	11	5	0	0	16	16	100%	
				地域アンケート⑥	11	4	1	0	16	15	94%	
				教職員アンケート①	7	2	0	0	9	9	100%	
				教職員アンケート②	5	3	0	0	8	8	100%	
	2 現職教育 教職員は、人間的な力量を高めるために、資質・能力の充実・発展を目指し、研究及び修養をしているか。 (目標値)アンケート90%	A	◇教職員が組織として一つになって教育活動に取り組んでいこうという雰囲気を強く感じる。教育目標を共通理解し、教職員が協力していくことで、子どもたちの成長も多く見られるのだと感じる。 ◆一人が担当する校務が多く、忙しい日々を送っている。その中で、時間を見付け、大切な業務を見極めながら研究及び修養に努めていかなければならないと思う。	教職員アンケート③	6	2	0	0	8	8	100%	100%
				教職員アンケート④	2	6	0	0	8	8	100%	
				教職員アンケート⑤	6	3	0	0	9	9	100%	
				教職員アンケート⑥	7	2	0	0	9	9	100%	
教職員アンケート⑦				9	0	0	0	9	9	100%		
11 家庭・地域との連携 PTA、学校運営協議会、地区公民館等との連携を図りつつ、地域社会との関わりを大切にして郷土を愛する心や感謝する心の育成に努めたか。 (目標値)アンケート90%	A	◇全体的に昨年度に比べよい評価をいただいている。保護者や地域の方には普段から様々な活動に協力して頂き大変ありがたく感じている。今年度はコスモス祭り等も開催でき、コロナ禍においても昨年度より多くの行事を行うことができた。 ◆引き続き感染対策に留意しながら諸行事が開催できるよう努めていく。また、今後も全職員で地域の方が立ち寄りやすい雰囲気づくりに努めていく。	保護者アンケート⑭	3	12	0	0	15	15	100%	99%	
			保護者アンケート⑯	7	8	0	0	15	15	100%		
			地域アンケート①	10	5	0	0	15	15	100%		
			地域アンケート⑦	7	8	1	0	16	15	94%		
			教職員アンケート⑳	3	5	0	0	8	8	100%		
			教職員アンケート㉕	6	2	0	0	8	8	100%		
学校運営協議会での話し合い			○小規模校の特色を生かし、体験活動や特色のある行事を行い、保護者や児童も満足している。 ○児童に対してきめ細かな指導ができています。複式学級などで先生方の負担が多いのではないかと心配している。 ○昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響でいくつかの行事が中止となったが、今年度はコスモス祭りが実施できて良かった。皆さんに喜んでいただけた。 ○ホームページなどで学校の様子が良く分かる。運動会が雨で体育館での開催となり、地域の方が来られず、残念だった。 ○コロナ禍で食育の活動も以前のようにできず、先生や子ども、保護者の顔が分からないので残念である。									

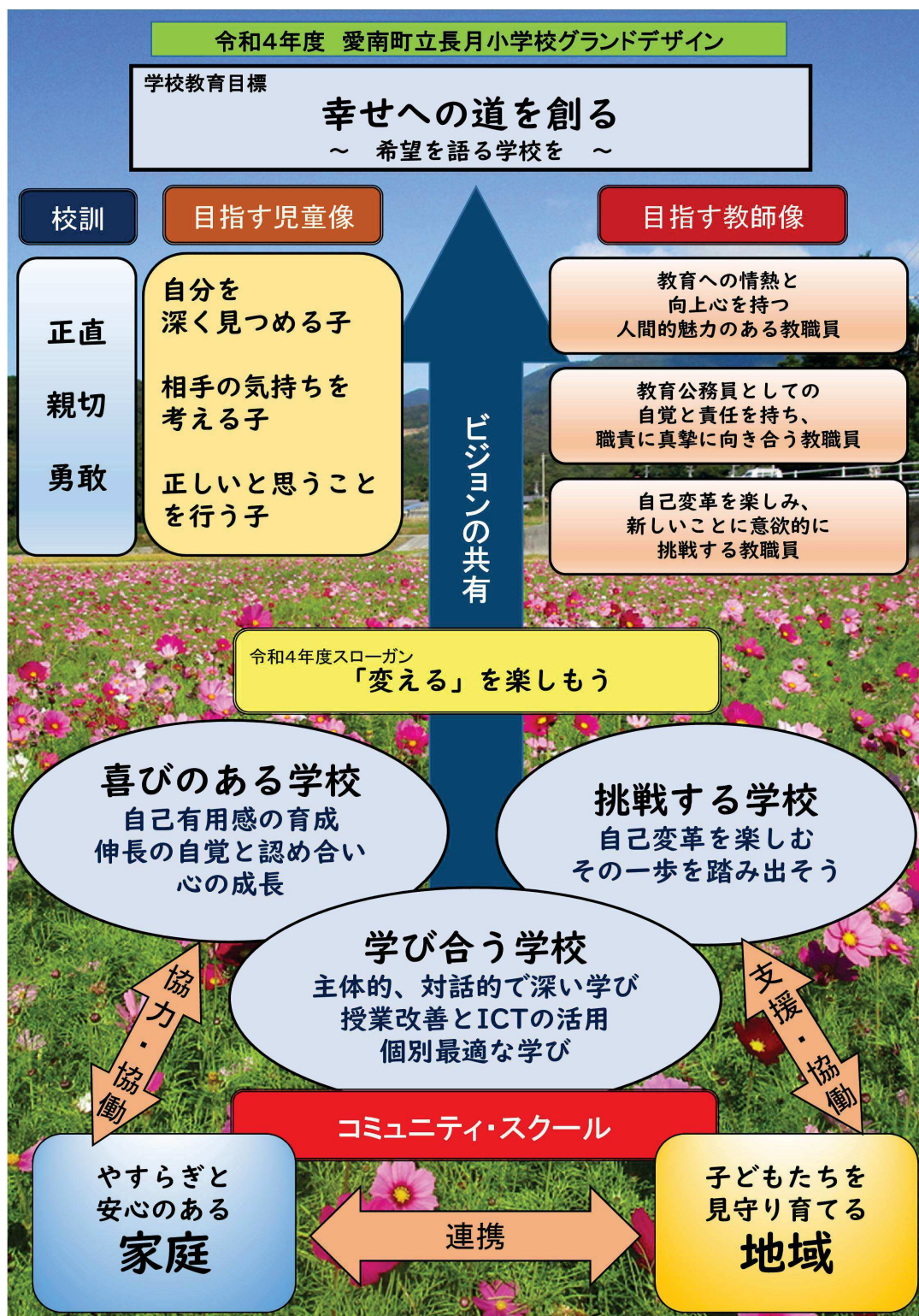
項目	評価指標及び目標値(期待される姿) ※肯定割合80%以上	評定	学校による ◇考察 ◆改善策	評価資料	評価資料1(アンケート)							
					4	3	2	1	計	肯定	肯定割合	
1 安全・安心で充実した教育活動を実践するために、何が必要かを考え続ける。	6 生徒指導 各々の居場所や認められる場があり、認め合い、支え合う仲間づくりにより、いじめ・不登校・非行等を防止しているか。 (目標値)アンケート90%	A	◇児童・保護者・教職員ともに高い肯定率を得ている。毎週実施している児童主体の「全校遊び」や、児童相互によさを伝え合うICTを活用した取組、生徒指導アンケートの毎月実施等、様々な活動の成果であると考えられる。しかし、児童アンケートの「明るいあいさつ・返事」の項目では、不十分と感じている児童が3名おり、今後の課題である。 ◆教育活動全般で、「気持ちのよいあいさつ・返事」の指導を重点的に行う。また、道徳科や学級活動においても重点的に指導し、児童の意識を高める。	児童アンケート①	15	2	0	0	17	17	100%	97%
				児童アンケート②	8	6	3	0	17	14	82%	
				児童アンケート⑦	16	1	0	0	17	17	100%	
				保護者アンケート①	13	2	0	0	15	15	100%	
				保護者アンケート③	4	11	0	0	15	15	100%	
				教職員アンケート⑩	6	2	0	0	8	8	100%	
	教職員アンケート⑦	6	2	0	0	8	8	100%				
	7 生徒指導 家庭や地域社会、関係諸機関との連携を密にし、児童の健全育成を推進しているか。 (目標値)アンケート90%	A	◇全体の肯定割合は目標値の90%を超えているが、インターネット等を用いた機器の使用について、「家庭のルールがない」あるいは「家庭のルールが機能していない」家庭が存在していると考えられる。 ◆県教育委員会が推奨している「えひめっこ情報テラシーアプリ」等を用いて、児童の「メディアリテラシー」の向上を図る。また、それらの学習活動の様子を保護者に発信したり情報を共有したりすることにより、「家庭のルールの必要性」について啓発する。	児童アンケート⑩	11	5	1	0	17	16	94%	92%
				保護者アンケート⑫	2	9	4	0	15	11	73%	
				地域アンケート②	11	5	0	0	16	16	100%	
地域アンケート④				11	5	0	0	16	16	100%		
10 健康安全教育的な生活を送ることができているか。自分の命は自分で守ることができるか。 (目標値)アンケート90%	A	◇前期より児童・保護者とも評価は上がっている。が「早寝早起き朝ごはん」の項目では2・1と答えた児童・保護者が5名いた。ネット閲覧・ゲームなど家庭でのルールが守られておらず、就寝・起床時間に影響を及ぼしていると考えられる。また、年間様々な避難訓練を行い、自分の命は自分で守る意識が高まった児童・保護者が多くなった。 ◆今後も就寝・起床時間の大切さを保護者・児童に伝え、個別にも指導していきたい。	児童アンケート⑩	12	3	2	0	17	15	88%	90%	
			児童アンケート⑪	14	1	2	0	17	15	88%		
			保護者アンケート⑩	4	10	1	0	15	14	93%		
			保護者アンケート⑪	8	4	2	1	15	12	80%		
			教職員アンケート⑫	7	1	0	0	8	8	100%		
			教職員アンケート⑬	5	3	0	0	8	8	100%		
学校運営協議会での話し合い			○早寝早起きが出来ていないのは、インターネット(YouTubeやゲームなど)の時間を守っていないのではないかと。 ○「学校は楽しい」「先生は自分の話をよく聞いてくれる」の評価が高いのは、とても良いことである。長月小学校の先生方の対応が良いと思う。 ○保護者の「気持ちの良い声で返事やあいさつができています」は肯定割合は高いが3の評価が多い。保護者もあいさつはできているが、もう少し頑張してほしいと感じていると思う。 ○「自分の命は自分で守る意識が育ってきている」の評価が低い児童がいる。児童には少し難しいと思うが、受け身ではなく自分が生きていくために前向きに捉えて意識を高めてほしい。強く生きていこうとする意思を持ってほしい。 ○本音を言うと「早く寝なさい」と言ってもなかなか聞かれない。PTAで話し合い、ルールなどを考えてみてもよい。話し合い、やってみることに意味がある。									

項目	評価指標及び目標値(期待される姿) ※肯定割合80%以上	評定	学校による ◇考察 ◆改善策	評価資料	評価資料1(アンケート)								
					4	3	2	1	計	肯定	肯定割合		
2 自己成長を楽しみながら、ICTをはじめ、新たなことに挑戦し、授業改善を続ける意欲を持つ。	3	教科指導 ICTの活用を前提とし、改善を意識した授業で、基礎・基本の定着を図っているか。 (目標値)アンケート90%	A	<p>◇児童の発達段階や各教科の特性に応じて、積極的にICTを活用した学習指導に取り組んできた。その結果、アンケートでは児童・教職員ともに高い肯定率を得ることができた。しかし、ICTを用いた学習に十分な効果を感じていない児童が1名いたことから、今後も更なる授業改善に向けた取組が必要である。</p> <p>◆授業中、児童一人一人の学びの進捗及びICTの活用状況をより一層注視する。そして必要に応じて個別指導を行うことにより、すべての児童に学びにおけるICTの有用感を感じさせる。</p>	児童アンケート⑬	12	4	1	0	17	16	94%	96%
					児童アンケート⑭	14	2	1	0	17	16	94%	
					児童アンケート⑮	14	3	0	0	17	17	100%	
					教職員アンケート⑧	3	3	0	0	6	6	100%	
	5	道徳教育 自己の生き方についての考えたり、議論したりする道徳科の学びを通して、児童の道徳性が高まっているか。 (目標値)アンケート90%	A	<p>◇全体的な肯定割合は96%と目標を達成している。保護者・地域・教職員についてはすべての項目で肯定割合が100%となっている。普段の学校生活や学校行事などから、子どもたちが何事にも前向きに取り組む、努力しているのが伝わっていると考えられる。児童については、「正直に生活できている。」「正しいことをしようとする。」「あきらめずにねばり強く努力する。」の項目について、消極的な回答が見られる。正しく行動することや粘り強く努力することなどについて改善したいとの思いがあると考えられる。</p> <p>◆今後も道徳科の授業の工夫を行い、教職員で情報を共有しながら、全教育活動を通じて児童の道徳性の成長の様子を見取っていき、道徳的行動を認めて称賛したり、全体に紹介したりして、よりよい行動を全体に広げていく。家庭・地域の方々には、学校行事や参観日などで児童の頑張りや努力の様子を直接見ていただいたり、これまで同様、学校だよりやHPなどを通して、学校での児童の様子を発信したりしていく。</p>	児童アンケート③	6	8	3	0	17	14	82%	96%
					児童アンケート④	11	6	0	0	17	17	100%	
					児童アンケート⑤	10	6	1	0	17	16	94%	
					児童アンケート⑥	8	7	2	0	17	15	88%	
					保護者アンケート④	6	9	0	0	15	15	100%	
					保護者アンケート⑥	6	9	0	0	15	15	100%	
					保護者アンケート⑦	8	7	0	0	15	15	100%	
					地域アンケート③	11	5	0	0	16	16	100%	
					教職員アンケート⑬	3	3	0	0	6	6	100%	
					教職員アンケート⑭	2	4	0	0	6	6	100%	
					教職員アンケート⑮	3	4	0	0	7	7	100%	
	学校運営協議会での話し合い	<p>○ICTを活用した授業など子ども達も楽しみながら学んでいる。その一方で、インターネットの危険性などについても理解を深めてもらいたい。コンピュータを使った授業が楽しくないと答えている児童もいる。フォローしてほしい。</p> <p>○各行事やイベントなどを通して子どもたちの素直さが伝わってくる。しかし、自己肯定感が低い児童も見られる。なかなか難しいとは思いますが、自分に自信が持てるように育ててほしい。そのためには、家庭での取組が重要だと思う。つい注意や指摘が多くなるので、ほめることも忘れないようにしたい。</p> <p>○子どもと親の感じ方が違っている気がする。少しギャップがある。保護者や学校(教職員)の思いが子どもたちに伝わるとよい。</p>											

項目	評価指標及び目標値(期待される姿) ※肯定割合80%以上	評定	学校による ◇考察 ◆改善策	評価資料	評価資料1(アンケート)							
					4	3	2	1	計	肯定	肯定割合	
3 基礎的・基本的事項の確実な定着を図りながら、自ら考え、課題を捉え、解決する力の向上を図る。	4 教科指導 主体的、対話的で深い学びを目指し、自ら学び自ら考える力の育成に努め、学習指導の充実を図っているか。 (目標値)アンケート90%	A	◇国語科を中心にICT機器の活用を図り、少人数でも十分に対話的な学びを行うことができた。それぞれの学年に応じて予習を取り入れたり、導入時に単元の見通しを持たせたりして主体的な学びができるように支援することもできた。 ◆今後もICT機器についての研修を深め、さらなる活用を図らなければならない。また、個人差への対応や更なる学力向上を目指して、よりよい方法を見付けられるよう授業改善に取り組まなければならない。	児童アンケート⑦	11	5	0	1	17	16	94%	93%
				児童アンケート⑫	10	7	0	0	17	17	100%	
				保護者アンケート②	4	10	1	0	15	14	93%	
				保護者アンケート⑨	4	8	3	0	15	12	80%	
				教職員アンケート⑨	1	6	0	0	7	7	100%	
				教職員アンケート⑩	0	6	1	0	7	6	86%	
				教職員アンケート⑪	2	2	0	0	4	4	100%	
				教職員アンケート⑫	3	3	0	0	6	6	100%	
	8 特別支援教育 児童の発達課題や学習上の困難等の実態を把握し、全教職員で教育的支援についての共通理解と指導の充実を図っているか。 (目標値)アンケート90%	A	◇全体の肯定割合が100%と目標値に達している。作成した個別の指導計画をもとに、児童への指導・支援を行っていることが考えられる。また情報を共有しながら、児童への具体的な手立てを講じていることも考えられる。 ◆今後も、特別支援コーディネーターが中心となって、学級担任の相談に乗りながら個別の指導計画作成や見直しを行う。さらに、個々の児童の実態に応じた適切な手立てなどを工夫しながら、児童の指導・支援に当たっていく。	教職員アンケート⑱	5	3	0	0	8	8	100%	100%
教職員アンケート⑲	7	1	0	0	8	8	100%					
9 人権・同和教育 自分を大切にするとともに、周りの子ども大切に育てることができているか。また、教職員は自己研鑽に励み、人権感覚を磨いているか。 (目標値)アンケート90%	A	◇全体的に肯定割合は高いが、児童の「自分には良いところがあると思う」の項目で2の評価を付けている児童が2名いた。ICTなども活用し、一人一人の児童の良さを見つけ、本人に伝える活動なども行っている。引き続き継続していきたい。 ◆校内研修等で児童の変容を全教職員で共有し、児童の頑張りを褒めたり認めたりすることで自尊心を育てるようにする。また、普段の学校生活の中で指導と称揚のバランスをとりながら対応していく。	児童アンケート⑧	9	7	1	0	17	16	94%	95%	
			児童アンケート⑨	8	7	2	0	17	15	88%		
			保護者アンケート⑤	5	10	0	0	15	15	100%		
			教職員アンケート⑳	5	4	0	0	9	9	100%		
			教職員アンケート㉑	7	2	0	0	9	9	100%		
学校運営協議会での話し合い		○教科指導については小規模校の特色を生かして粘り強くやってほしい。 ○親に言われれば勉強すると思うが、児童が積極的に勉強するためには興味を持つようにしていくとよいのではないかと。 ○特別支援教育については100%の評価なので継続して進めてほしい。 ○本人は気付いていないのかもしれないが、周りの子どもや教職員がその子の良いところを教え、伸ばしていければ良いのではないかと。粘り強く続けてほしい。										

※教職員アンケート人数の合計が項目によって違うのは、職務(教職員)によって回答する設問が違ったり、未記入の回答数があったりするためです。地域アンケートも未記入の回答数があります。

令和4年度 教育計画						学校番号 088	
愛南町立長月小学校							
校長名	若松 隆仁	学級数	4 (1)	児童 生徒数	17	教職員数	7



重点 目 標	<p>1 特色ある学校づくり 学習指導要領の趣旨を理解し、児童や地域の実態及び教職員の創意を生かした「次世代を生き抜く力」を育む教育課程の編成・実施・評価に努める。</p> <p>2 現職教育 (1) 自己のキャリアステージを意識し、資質・能力(人間力、実践的指導力、組織力、信頼構築力)の充実・発展を目指した専門的、実践的研修の充実を図る。 (2) 主体的に学校経営に参画する意識の高揚と、人間的な力量を高めるために、研究及び修養を推進する。</p> <p>3 教科指導 授業改善を意識するとともに、ICTの活用をさらに進めて、主体的、対話的で深い学びを目指し、自ら学び自ら考える力の育成に努める。</p> <p>4 道徳教育 (1) 自己の生き方についての考えや人間としての生き方の自覚を深めることのできる道徳科の授業実践に努める。 (2) 考え、議論する道徳科の工夫、充実に努め、児童の道徳性を育成する。</p> <p>5 生徒指導 (1) 認め合い、支え合う仲間づくりや学級づくり、学校づくりにより、いじめ・不登校・非行等を防止する。 (2) 家庭や地域社会、関係諸機関との連携を生かし、学校を支援する体制作りを進める。</p> <p>6 特別支援教育 (1) 児童の発達課題や学習上の困難等の実態把握に努め、保護者及び関係機関からの情報をもとに必要に応じて個別の指導計画等を作成し、適切な指導と支援の充実に努める。 (2) 全教職員で教育的支援についての共通理解と指導の充実に努める。</p> <p>7 人権・同和教育 教職員自らが、わがこととして考え、人権意識の高揚を目指す研修の充実を図るとともに、自己研鑽に励み、人権感覚を磨く。</p> <p>8 健康安全教育 危機管理意識を持って、自らを守る指導の徹底を図り、「自分の命は自分で守る」児童を育成する。</p> <p>9 家庭・地域との連携 PTA、地域住民、地区公民館等との連携を図りつつ、コミュニティ・スクールとしての創意や工夫を生かした特色ある「地域に開かれた学校」づくりを進める。</p>
管 理 運 営	<p>1 人的管理 (1) 教職員の信頼関係を基盤に、磨き合い、高め合う教師集団を目指す。 (2) 服務規律の遵守、危機管理意識の徹底、健康管理の推進を図る。 (3) 目的を意識し、「簡易にできるもの」や「しなくてもよいもの」「変更が望ましいもの」等の改善を進める。</p> <p>2 物的管理 (1) 施設・設備・備品の点検、整備とその活用並びに潜在的危険箇所の早期発見とその対策に万全を期する。 (2) 教材・教具の効果的な活用と、適切な管理・購入に努める。</p> <p>3 事務管理 (1) 平城共同学校事務室との連携を図り、迅速で正確な事務処理と校務支援システムを活用した業務の効率化に努める。 (2) 情報の厳正な管理及び情報公開に対応した適切な処理・管理に努める。</p>
本 校 教 育 の 特 色	<p>1 地域とのつながり〈コミュニティ・スクール〉 地域とのつながりが教育活動に生きている。田や畑での栽培活動をはじめ、様々な教育活動に地域住民や保護者の協力が厚い。また、コミュニティ・スクールとしての歩みの中で、学校運営協議会委員が学校教育に積極的に関わっている。</p> <p>2 極小規模校であること 極小規模校であるからこそできることを重視し、一人一人を大切に教育を推進している。個を見つめ個に応じた力の育成を図るとともに、限られた環境の中でできることを、創意工夫を重ねながら実践している。愛南町の学校再編に関する答申では、統廃合を進める学校の一つに上げられており、学校再編への話し合いを進めている。</p>

令和4年度(12月) 学校評価 児童用

	4	3	2	1
1 <small>がっこう たの</small> 学校は楽しい。(学校に来て、友だちと一緒に勉強したり遊んだりすることは楽しい。)	15	2	0	0
2 <small>あか こえ へんじ</small> 明るい声で返事やあいさつができています。	8	6	3	0
3 <small>じぶん ふか み しょうじき せいかつ</small> 自分を深く見つめ正直に生活できています。	6	8	3	0
4 <small>あいて き も かんが こうどう</small> 相手の気持ちを考えて行動している。	11	6	0	0
5 <small>かんが ただ</small> どうしたらよいかをよく考え、正しいことをしようとしている。	10	6	1	0
6 <small>じぶん もくひょう き づよ どりよく</small> 自分で目標を決め、あきらめずにねばり強く努力している。	8	7	2	0
7 <small>まいにちいえ べんきょう しゅうかん み つ</small> 毎日家で勉強する習慣が身に付いている。	11	5	0	1
8 <small>ともだち ことば</small> 友達に、やさしい言葉かけをしている。	9	7	1	0
9 <small>じぶん おも</small> 自分には、よいところがあると思う。	8	7	2	0
10 <small>はやね はやお あき</small> 「早寝・早起き・朝ごはん」ができています。	12	3	2	0
11 <small>じぶん いのち じぶん まも かんが こうどう</small> 自分の命は自分で守るように考えて行動している。	14	1	2	0
12 <small>じゅぎょう わ</small> 授業はよく分かる。	10	7	0	0
13 <small>つか がくしゅう たの</small> コンピュータなどを使った学習は楽しい。	12	4	1	0
14 <small>つか じゅぎょう わ</small> コンピュータなどを使った授業は分かりやすい。	14	2	1	0
15 <small>にち かいじょうつか</small> クロムブックを1日に2回以上使っている。	14	3	0	0
16 <small>いえ ひと せんせい き やくそく じかん まも</small> インターネットやゲームは、家の人や先生と決めた約束や時間を守っている。	11	5	1	0
17 <small>せんせい じぶん はなし き</small> 先生は、自分の話をよく聞いてくれる。	16	1	0	0

【長月小学校をよくするために】自分ができる事・みんなで力を合わせてしたいこと

- みんなを喜ばせたい。みんなを助ける。困っている人を助ける。
- みんなと仲良くなりたい。 ○ 給食当番を頑張っている。
- いろいろな人を誘ってよく遊んでいる。
- 全校遊びを続ける。 ○ 掃除を頑張る。
- みんなで楽しくすること。相手のためになる行動をする。
- 人が困っているときは、協力して解決できるようにしたい。
- 友達とけんかをしない。 ○ 大きな声で挨拶をする。
- 掃除をちゃんとする。 ○ 全校遊びを盛り上げる。(楽しくする。)
- 自分から挨拶、返事をする。

令和4年度(12月) 学校評価 児童用

%

		4	3	2	1
1	学校は楽しい。(学校に来て、友だちと一緒に勉強したり遊んだりすることは楽しい。)	88.2	11.8	0.0	0.0
2	明るい声で返事やあいさつができています。	47.1	35.3	17.6	0.0
3	自分を深く見つめ正直に生活できている。	35.3	47.1	17.6	0.0
4	相手の気持ちを考えて行動している。	64.7	35.3	0.0	0.0
5	どうしたらよいかをよく考え、正しいことをしようとしている。	58.8	35.3	5.9	0.0
6	自分で目標を決め、あきらめずにねばり強く努力している。	47.1	41.2	11.8	0.0
7	毎日家で勉強する習慣が身に付いている。	64.7	29.4	0.0	5.9
8	友達に、やさしい言葉かけをしている。	52.9	41.2	5.9	0.0
9	自分には、よいところがあると思う。	47.1	41.2	11.8	0.0
10	「早寝・早起き・朝ごはん」ができています。	70.6	17.6	11.8	0.0
11	自分の命は自分で守るように考えて行動している。	82.4	5.9	11.8	0.0
12	授業はよく分かる。	58.8	41.2	0.0	0.0
13	コンピュータなどを使った学習は楽しい。	70.6	23.5	5.9	0.0
14	コンピュータなどを使った授業は分かりやすい。	82.4	11.8	5.9	0.0
15	クロムブックを1日に2回以上使っている。	82.4	17.6	0.0	0.0
16	インターネットやゲームは、家の人や先生と決めた約束や時間を守っている。	64.7	29.4	5.9	0.0
17	先生は、自分の話をよく聞いてくれる。	88.2	5.9	0.0	0.0

【記入上の注意】すべての項目の番号に○を付けてください。
 4… そう思う、よく当てはまる。 3… どちらかと言えばそう思う。
 2… あまり思わない。 1… 全く思わない。

番	質 問 項 目	4	3	2	1
1	お子さんは、学校に来て、友達と一緒に勉強したり、遊んだりすることを楽しんでいる。	13	2	0	0
2	お子さんは、授業が分かりやすいと感じている。	4	10	1	0
3	お子さんは、気持ちの良い声で返事やあいさつができています。	4	11	0	0
4	お子さんは、自分自身を見つめ、前向きに生活できている。	6	9	0	0
5	お子さんは、相手の気持ちを考えることができています。	5	10	0	0
6	お子さんは、自分が正しいと思うことをしようとしている。	6	9	0	0
7	お子さんは、自分でがんばろうと思うことを決め、努力している。	8	7	0	0
8	学校や地域でのいろいろな体験活動により、お子さんの心は育っている。	13	2	0	0
9	お子さんは、家庭で学習をする習慣が身に付いている。(宿題を含む)	4	8	3	0
10	お子さんは、身の回りの危険に気付き、自分の命を自分で守る意識が育ってきている。	4	10	1	0
11	お子さんは「早寝・早起き・朝ごはん」ができています。 (早寝は、低学年21:00、中学年21:30、高学年22:00としています。また、早起きは、6:30としています。)	8	4	2	1
12	家庭では、お子さんと、ゲームや携帯電話、インターネットなどの使用にルールを決めて制限をしている。また、それを守らせている。	2	9	4	0
13	私(保護者)は、学校と目標を共有し、連携して子どもをよりよく育てようとしている。	4	11	0	0
14	私(保護者)は、学校やPTAの様々な取組に、積極的に協力している。	3	12	0	0
15	学校は、新たなことに積極的に挑戦し、新しい学校づくりに努めている。	9	6	0	0
16	保護者から学校へ、気軽に相談できる雰囲気がある。	7	8	0	0

※上記の項目についての御意見や、学校に対しての御意見・御要望等を御自由にお書きください。また、お子様への指導の在り方について、何かお気づきの点などありましたらお書きください。

学習以外にもいろいろな経験をさせていただき、ありがとうございます。のびのびと成長をしている実感があります。閉校までタイムリミットがあることを子どもなりに感じながら学校生活を送っている姿に寂しくなることもあります。これからもたくさん楽しい思い出ができるよう家庭でも取り組みたいと思います。

令和4年度(12月) 学校評価 保護者用

長月小学校

【記入上の注意】すべての項目の番号に○を付けてください。
 4… そう思う、よく当てはまる。 3… どちらかと言えばそう思う。
 2… あまり思わない。 1… 全く思わない。

%

番	質 問 項 目	4	3	2	1
1	お子さんは、学校に来て、友達と一緒に勉強したり、遊んだりすることを楽しんでいる。	86.7	13.3	0.0	0.0
2	お子さんは、授業が分かりやすいと感じている。	26.7	66.7	5.9	0.0
3	お子さんは、気持ちの良い声で返事やあいさつができています。	26.7	73.3	0.0	0.0
4	お子さんは、自分自身を見つめ、前向きに生活できている。	40.0	60.0	0.0	0.0
5	お子さんは、相手の気持ちを考えることができています。	33.3	66.7	0.0	0.0
6	お子さんは、自分が正しいと思うことをしようとしている。	40.0	60.0	0.0	0.0
7	お子さんは、自分でがんばろうと思うことを決め、努力している。	53.3	46.7	0.0	0.0
8	学校や地域でのいろいろな体験活動により、お子さんの心は育っている。	86.7	13.3	0.0	0.0
9	お子さんは、家庭で学習をする習慣が身に付いている。(宿題を含む)	26.7	53.3	17.6	0.0
10	お子さんは、身の回りの危険に気付き、自分の命を自分で守る意識が育ってきている。	26.7	66.7	5.9	0.0
11	お子さんは「早寝・早起き・朝ごはん」ができています。 (早寝は、低学年21:00、中学年21:30、高学年22:00としています。また、早起きは、6:30としています。)	53.3	26.7	11.8	5.9
12	家庭では、お子さんと、ゲームや携帯電話、インターネットなどの使用にルールを決めて制限をしている。また、それを守らせている。	13.3	60.0	23.5	0.0
13	私(保護者)は、学校と目標を共有し、連携して子どもをよりよく育てようとしている。	26.7	73.3	0.0	0.0
14	私(保護者)は、学校やPTAの様々な取組に、積極的に協力している。	20.0	80.0	0.0	0.0
15	学校は、新たなことに積極的に挑戦し、新しい学校づくりに努めている。	60.0	40.0	0.0	0.0
16	保護者から学校へ、気軽に相談できる雰囲気がある。	46.7	53.3	0.0	0.0

令和4年度(12月) 学校評価 地域用

		4	3	2	1
1	学校は、コミュニティ・スクールとして地域とともにある学校への歩みを進めている。	10	5	0	0
2	児童は、気持ちの良い返事やあいさつができています。	11	5	0	0
3	参観日や校外等での児童の様子から考えて、学校は「正直」で「親切」で「勇敢」な児童の育成に努めている。	11	5	0	0
4	参観日や学校だより、ホームページの様子や地域での児童の様子などから判断して、「正直」で「親切」で「勇敢」な児童が育っている。	11	5	0	0
5	学校は、一人一人の児童や保護者、地域の方との対応を丁寧に行っている。	11	5	0	0
6	学校便りや、ホームページなどによって、学校の様子がよく分かる。	11	4	1	0
7	学校や職員には気軽に声を掛けたり、立ち寄ったりすることのできる雰囲気がある。	7	8	1	0
<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナが収束しない中、いろいろと大変なことが多いと思いますがよろしくお願いします。 ・ 子どもたちは、素直で活発で、あいさつもきちんとできている。今後も続けてほしい。 ・ 地域の方とのコミュニケーションもとれており、先生方の指導も大変良いと思う。 ・ 公民館事業等も積極的に参加してもらっています。今後も継続してほしいと思います。 					

令和4年度(12月) 学校評価 地域用

		%			
		4	3	2	1
1	学校は、コミュニティ・スクールとして地域とともにある学校への歩みを進めている。	66.7	33.3	0.0	0.0
2	児童は、気持ちの良い返事やあいさつができています。	68.8	31.3	0.0	0.0
3	参観日や校外等での児童の様子から考えて、 <u>学校は「正直」で「親切」で「勇敢」な児童の育成に努めている。</u>	68.8	31.3	0.0	0.0
4	参観日や学校だより、ホームページの様子や地域での児童の様子などから判断して、「正直」で「親切」で「勇敢」な <u>児童が育っている。</u>	68.8	31.3	0.0	0.0
5	学校は、一人一人の児童や保護者、地域の方との対応を丁寧に行っている。	68.8	31.3	0.0	0.0
6	学校便りや、ホームページなどによって、学校の様子がよく分かる。	68.8	25.0	6.3	0.0
7	学校や職員には気軽に声を掛けたり、立ち寄ったりすることのできる雰囲気がある。	43.8	50.0	6.3	0.0
<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナが収束しない中、いろいろと大変なことが多いと思いますがよろしく申し上げます。 ・ 子どもたちは、素直で活発で、あいさつもきちんとできています。今後も続けてほしい。 ・ 地域の方とのコミュニケーションもとれており、先生方の指導も大変良いと思う。 ・ 公民館事業等も積極的に参加してもらっています。今後も継続してほしいと思います。 					

長月小 学校評価 教職員用 [氏名: 集計] R4・学年末

○ 記入にあたって
 (4=あてはまる 3=おおむねあてはまる 2=どちらかといえばあてはまらない 1=あてはまらない)
 2・1の評価を付ける場合は、その理由や改善策等を記述欄に必ず記入してください。4・3の評価を付けた場合も、記述欄に記入していただいて結構です。積極的な御意見をお願いします。
 その他、意見・提言を御記入ください。※職によっては、記入できる欄のみ回答ください。

※ 裏面もあります。御注意ください。

観点	評価指標				4	3	2	1
校特 色 あ る 学 校	1	保護者、地域住民等との積極的なかかわりを通じて、連携して教育を進めていこうとしている。	7	2	0	0		
	2	児童や地域の実態及び教職員の創意を生かした「次世代を生き抜く力」を育む教育を進めることができた。	5	3	0	0		
記 述 欄	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の方がたくさん積極的にかかわってくださっていると感じる。(野菜、柿、公民館活動など) ○ 1・2年生の地域の探検をすることで、自分自身も新たな長月の魅力を見つけることができた。 ○ 保護者や地域の方々に様々な形で協力して頂き、長月小学校らしい学級づくりができていこうと思う。 							
現 職 教 育	3	研修や自己研鑽に努めている。 (※ 愛南町統一質問に変更しています)	6	2	0	0		
	4	自己のキャリアステージを意識し、資質・能力を向上させる研究と修養に積極的に努めている。	2	6	0	0		
	5	教育計画やグランドデザインとのつながりを考えながら、自分の仕事に取り組み、学校経営に積極的・意欲的に参画することができた。	6	3	0	0		
	6	職員間に必要な情報の共有があり、お互いに言うべきことを言うことができていこう。	7	2	0	0		
	7	教師集団に助け合おうという雰囲気があり、一丸で進もう、チームで解決していこう、全体でよくなっていこうとする集団になっている。	9	0	0	0		
記 述 欄	<ul style="list-style-type: none"> ○ 一人一人の児童のために、全教職員で共通理解を図っていこうとすることができているように思う。 ○ 修養の時間の本紹介や、一句一遊などでチームとしての一体感や良い集団になっていこうとする雰囲気ができていると思う。 ○ 日々時間的に余裕がなく、毎日の授業をすることで精一杯になっている。先生方には助けていただき、とてもありがたい。研究、修養に努めたい。 ○ 行事が多い2学期ではあったが、どの行事も協力し合いながら取り組むことができた。その分、子供たちの成長もよく見られたように感じる。 ○ 教職員間で情報交換・共通意識をもって取り組もうと努めた。 							
教 科 指 導	8	ICTを活用し、授業改善を意識して取り組んだ。	3	3	0	0		
	9	主体的、対話的で深い学びを目指し、自ら学び自ら考える力を伸ばすことができた。	1	6	0	0		
	10	確かな読解力と豊かな表現力を伸ばすことができた。	0	6	1	0		
	11	家庭学習の習慣が身に付くように指導できた。	2	2	0	0		
	12	少人数指導や複式学習の短所を補い長所を生かす学習指導の充実に努めた。	3	3	0	0		
記 述 欄	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業改善にもっと力を入れて、子どもたちの確かな読解力、表現力を伸ばしていきたい。ICTのテストなどももっと活用できるのではないかと思う。新たなICT活用の方法を探りたい。 ○ 下校時に必ず宿題をするという流れが定着できてきた。自分でできる学習内容で継続していきたい。ICTの活用や学力の定着は今後も取組を振り返りながらやっていきたい。 ○ 他校と交流しながら、どのように対話し考えを深めさせればよいかを考えて授業を実践してみた。これからは様々な取組にチャレンジしたい。 							
道 徳 教 育	13	自己の生き方についての考えや人間としての生き方の自覚を深めることのできる道徳科の授業実践に努めている。	3	3	0	0		
	14	考え、議論する道徳科の充実に努め、児童の道徳性を育成するよう努力している。	2	4	0	0		
	15	規範意識を高める活動を推進するとともに、子どもの良さや可能性を伸ばしていく心の教育を推進している。	3	4	0	0		
記 述 欄	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童は素直に成長しているなど感じる。 ○ 2学期に研究会・研修会に参加させていただいたおかげで、これまでとは異なる授業展開に挑戦できた。まだ改善の余地があるので、研究を進めたい。 							

導 生 徒 指	16	安全、安心な教育環境を整備するとともに、各々の居場所があり、認められる場のある学校づくりに努めている。	6	2	0	0
	17	認め合い、支え合う仲間づくりに努め、いじめ・不登校・非行等を防止するよう日々努めている。	6	2	0	0
記 述 欄	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童は思いやりがあって、一人のためにみんなが心配するという集団が育っているように思う。 ○ 毎月のアンケート結果を確実に提供していただき、共通理解を図り同じ方向でいろいろな角度から子どもたちに接していている感じがする。 ○ 学級だけでなく、学校全体での仲間づくりができていているように思う。 ○ 子どもたちはお互いを認め合い、仲良くそして安心して学校生活を送っていると思う。 					
教 育 別 支 援	18	一人一人の発達課題や学習上の困難等の把握に努め、必要に応じて個別の児童計画等を作成し、適切な指導と支援の充実に努めている。	5	3	0	0
	19	児童一人一人の実態把握に努め、教育的支援についての共通理解と指導の充実に努めている。	7	1	0	0
記 述 欄	<ul style="list-style-type: none"> ○ これからも一人一人の良さを伸ばし、一人一人にあった方法で児童を伸ばせられるように努めたい。 ○ 個別の指導計画の作成にとどまらず、有効に活用していく必要がある。(学期の途中での確認、手立ての見直しなど)この人数だからこそできる適切な指導・支援をしていきたい。 ○ 日々の教職員間の会話の中で子どもたちの様子を伝え合い、共通理解をもって支援に努めている。 					
育 同 人 和 権 教 ・	20	私は、わがこととして考え、人権意識を高めようとする取組を行っている。	5	4	0	0
	21	「自分を大切にするとともに友達を大切にす」児童の育成に努めている。	7	2	0	0
記 述 欄	<ul style="list-style-type: none"> ○ 友達を大切にす児童は育っていると思う。同じように自分自身も大切にできるように自分を好きになれるように本人に良さを伝え続けたい。 ○ 自分自身の勉強がまだ充分ではない。今は新聞記事を読むことや講演会を聞いて話し合うことが主である。自ら出向き生の声を聴くことで勉強をしたい。 ○ 帰りの会でまずは自分をほめ、次に友達をほめる時間を設けている。自分と友達どちらも大切にす児童が育っているように思う。 ○ 相手の立場に立った行動や言動について気付いた時、すぐその場で指導している。 					
全 健 教 育 安 全	22	児童の「自分の命は自分で守る」意識を高め、判断力と行動力を身に付けさせる防災教育を実践している。	7	1	0	0
	23	児童自身が健康への意識を高め、ねばり強くやり抜く気力と体力を育成するよう努めている。	5	3	0	0
記 述 欄	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分のことは自分で守れるように日々の意識を高めたい。 ○ 避難訓練を行うことで子どもたちへの声掛けや避難の仕方、自分の足りなさを実感できた。週2回の朝マラソンは体力づくりにつながっていると思う。 ○ マラソンへの練習にみんなが一生懸命取り組んでいた。 ○ 避難訓練や防災に対して継続的に実践してきた。 					
と 家 庭 の 連 携 ・ 地 域	24	学校運営、学級経営その他に関する情報の積極的な発信・受信と教育活動の公開に努めた。(HPの発信、学級通信の発行、保護者との連絡等)	3	5	0	0
	25	コミュニティ・スクールとして「地域とともにある学校」づくりを常に意識し、体験活動や家庭・地域と連携した教育活動を工夫するよう努めた。	6	2	0	0
そ の 他	26	「校務支援システム等を活用することで業務改善につながっている。 (※ 愛南町統一質問に変更しています)	7	0	0	0
記 述 欄	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学級通信が止まってしまった。が、HPで発信できたと思う。でも、もっと学校生活の様子を発信していきたい。 ○ 前半に比べるとHPでの発信に少しは貢献できたが、まだ発信できる学習・活動もあるなど感じている。 ○ 生活科等で地域とのかかわりを多くもつことができた。 					
記 述 欄	その他 全体を通して、改善策をお書きください。					